

## 一般大気中のダイオキシン類濃度と国際比較

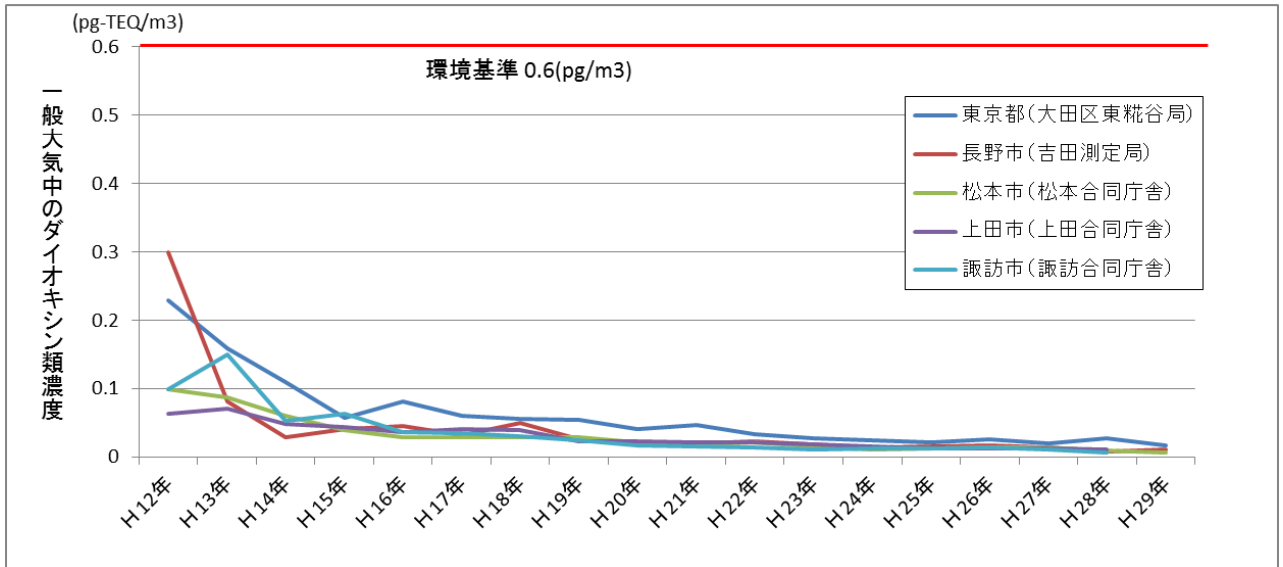
### 1 一般大気中のダイオキシン類濃度の国際比較について

○下記により諸外国の一般大気中のダイオキシン類濃度における文献などについて調査を行った。

- ・ダイオキシン&POPs 国際会議の発表演題、論文（過去3年程度）
- ・環境測定機関、一般財団法人日本気象協会へのヒアリング
- ・摂南大学 理工学部 生命科学科 環境毒性学研究室 木村朋紀准教授へのヒアリング

→近年の諸外国における一般大気中ダイオキシン類濃度のデータを見つけることができなかった。そのため、直近における、大気中ダイオキシン類濃度の国際比較は困難である。

### 2 一般大気中のダイオキシン類濃度の変化（定点観測結果）



pg : 1兆分の1グラム。

TEQ : 毒性等量といい、ダイオキシン類の総量を最も毒性の強い2,3,7,8四塩化ダイオキシンの量に換算した値。

図 大気中のダイオキシン類濃度の経年変化

出典：ダイオキシン類に係る環境調査結果（環境省）

それぞれの地点において、ダイオキシン類対策特別措置法施行後は、一般大気中のダイオキシン類濃度は低下している。